

昭和四年五月十四日附在吉林川越總領事發信田中外務大臣宛報告  
要旨

朝鮮共產青年會組織ノ件

一 五月 日<sup>上可</sup>吉林省城大東門外某鮮人方ニ於テ南滿共產青年會員許笑、韓錫勳、朝鮮共產黨滿洲總局連絡員李琴川、同人妻成淑子、南滿韓人青年總同盟金東華、法政學校生徒申永根、<sup>毓</sup>文學校生徒金聖桂、南滿學院卒業生車軾外數名集合シ朝鮮共產青年會ヲ組織シ左ノ役員ヲ選舉シタルガ其ノ顔觸<sup>ハ</sup>及協議事項等ヲ綜合スルニ右ハ正義府側ニ厚意ヲ有スル者ノ如シ

責任 秘書 許 笑  
組織 部 韓 錫 勳

外 務 省

宣 傳 部 金 東 華

ニ五月八日松花江岸某鮮人方ニ於テ第一回會議ヲ開キ左記事項ヲ決議セリト

(イ) 毎日曜日午前九時開會スルコト但シ場所ハ其ノ都度責任秘書ヨリ指定通知ス

(ロ) 入會金哈大洋三十仙

義務金一人ニ付哈大洋二十仙

(ハ) 會員ハ緊急又ハ特別ノ事項アルトキハ責任秘書ニ報告スルコト

(ニ) 一箇月一回性格檢討會ヲ開クコト

(ホ) 革命者後援會ヲ組織スルコト

外 務 省

(一) 少年團ヲ組織スルコト

(二) 反動團體（策進會、任中青年同盟及密偵）ヲ調査スルコト

三月五日十日吉林省城北山附近某方ニ於テ第二回會議ヲ開キ左ノ事項ヲ決議シタル由ナリ

1、少年團組織ハ許笑、車軾、申永根、金聖桂ニ一任スルコト

2、反動團體内策進會ニ係ル分ハ金東華、車軾ノ兩同志ニ一任シ調査項目ハ<sup>幹</sup>部、會員數、發刊文書トス

3、任中青年同盟ノ調査ハ許笑、金聖桂兩同志ニ一任シ調査要項ハ<sup>幹</sup>部、綱領、規約、會員數及發刊文書等トス

4、學生調査ハ申永根、金聖桂兩同志ニ一任シ調査要項ハ學校別、學年別、姓名、年齡、本籍、現住所トス

外 務 省

(日本標準規格B5)

SP. 205-4

9642

5、其ノ他ノ同志等ハ右調査ヲ補助スルコト

6、調査期間ハ約一箇月トス但シ一週間毎ニ其ノ狀況ヲ責任秘書ニ報告スルコト

外 務 省

(日本標準規格B5)

SP. 205-4

9643